

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、下記検査項目内容の一部を変更させていただきますので、
ご案内申し上げます。

何卒ご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

■ 実施日

2022年5月6日（金） ご依頼分より

■ 変更項目

● 薬剤によるリンパ球 刺激試験（DLST）

■ 検査変更内容

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
1816	薬剤によるリンパ球 刺激試験（DLST）	案内書 検査の有用性・他 欄	受託可能日は月～金曜日です。 1薬剤増ごとに血液5.0m L 必要となります。血液と同時に ご依頼薬剤もご提出ください。 （原則として皮内反応注射 薬は検査出来ません。） ヘパリンが起因薬剤と疑われ る場合は 全ての採血管に （専12）の容器を使用してく ださい。	受託可能日は月～金曜日で す。 1薬剤増ごとに血液5.0m L 必要となります。血液と同時に ご依頼薬剤もご提出ください。 （原則として皮内反応注射 薬は検査出来ません。） ヘパリンが起因薬剤と疑われ る場合は（専12）の容器を 使用してください。
		案内書 欄外 薬剤によるリンパ球 刺激試験(DLST)の 検体について	6、 ヘパリンが起因薬剤と疑われ る場合は 全て専用容器 （専 12）に採血しご提出くださ い。	6、 ヘパリンが起因薬剤と疑われ る場合は専用容器（PNK） に採血しご提出ください。

* 太字下線部分が追加となります。